

部会 課題検討会	「教育行政における市町間連携」 部会	【静岡県行政経営研究会】	
		担当	教育総務課
○賀茂地域教育振興センターの設置(指導主事の共同設置、市町・県が連携した地域の教育活動支援)			
○賀茂地域教育振興方針の策定			
■平成29年度から、賀茂5町(東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町)が共同で指導主事を配置。県、下田市、賀茂5町が連携し、賀茂地域の教育活動の充実の拠点として新たに「 賀茂地域教育振興センター 」を設置した。			
■賀茂地域の5年後、10年後の状況やあるべき教育の姿を見据え、県及び賀茂1市5町が一体となって取り組む施策の方針(「 賀茂地域教育振興方針 」)を定めた。 ⇒ <u>地域一体となった教育指導体制(幼少中の縦の接続の強化及び義務教育終了までの一貫した指導体制)を確立した。</u>			

取組の背景(課題認識等)

【現 状】

- 賀茂地域においては、人口減少及び少子化が進行しており、児童生徒数が減少の一途をたどっており、ほとんどの学校が単学級による授業を行っている。
- 平成25年度現在、県内各市町の指導主事設置状況では、賀茂5町のみが配置されていなかったため、平成26年度から28年度までの3年間に限り、県から指導主事を派遣していた。

【課 題】

- 児童生徒数が減少により危惧される課題
 - ・児童生徒の人間関係が固定化しやすいことや、切磋琢磨する環境の中での意欲や成長、多様な物の見方や考え方に触れることが困難になる。
 - ・1校あたりの教職員が少なくなり、バランスの取れた教職員の配置や教科や部活動等の多様な指導が困難になる。
 - ・地域の賑わいの不足や地域文化の伝承が困難になり、地域の活力が低下する。
- 県からの指導主事派遣終了後の課題
 - ・指導主事が未配置になることにより、他市町や県との連携や情報交換が円滑に進まないことや、教員の資質向上に支障をきたす。

検討体制

構成	市町	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町	その他	○賀茂地域広域連携会議の専門部会と連携して検討
	県	教育総務課		
検討期間	平成26年度～平成28年度			

取組の概要

【検討の経過】

- 賀茂5町指導主事の共同設置について
- 下田市、賀茂5町、県における連携手法について
- 教育委員会の共同設置について

【検討内容】

○賀茂5町指導主事共同設置について

検討事項	合意事項
設置人数	平成29年度から、賀茂5町で3人の 指導主事を共同設置 する。
幹事町	南伊豆町 ※任期は2年とし、再任を妨げない。
指導主事にかかる経費（人件費、旅費等）の負担割合	<p>経費負担のうち、7割は5町の均等割、2割は各町の学校数、1割は各町の児童生徒数により指導主事3人分の人件費等を按分する。（負担割合の考え方）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○均等割と学校数割の比率については、指導主事の業務分析結果を踏まえ、学校訪問等の割合が約3割であったことから、比率を7対3とした。 ○これに加え、教育行政の規模を反映した調整が必要と判断したため、児童生徒数割を加味した。 ○この結果、均等割・学校数割・児童生徒数割の比率を7対2対1とした。

○下田市、賀茂5町、県における連携手法について

区分	設置形態	連携手法
下田市	指導主事1人を単独配置	賀茂1市5町及び県の指導主事が連携して、学校教育に関する専門的事項の指導に取り組む。 連携協約 （地方自治法第252条の2）
賀茂5町	指導主事3人を共同設置（H29.4.1～） 機関等の共同設置 （地方自治法第252条の7）	
県	指導主事1人を静岡教育事務所（下田駐在）として設置（H29.4.1～）	

○教育委員会の共同設置について

当面、指導主事の共同設置を足がかりに、賀茂地域を単位として広域処理する事業の洗い出しとパッケージ化に取り組む。

「賀茂地域教育振興方針」の策定

⇒ 賀茂1市5町で教育ビジョンや方針の共有し、一体となって効果的な施策を推進

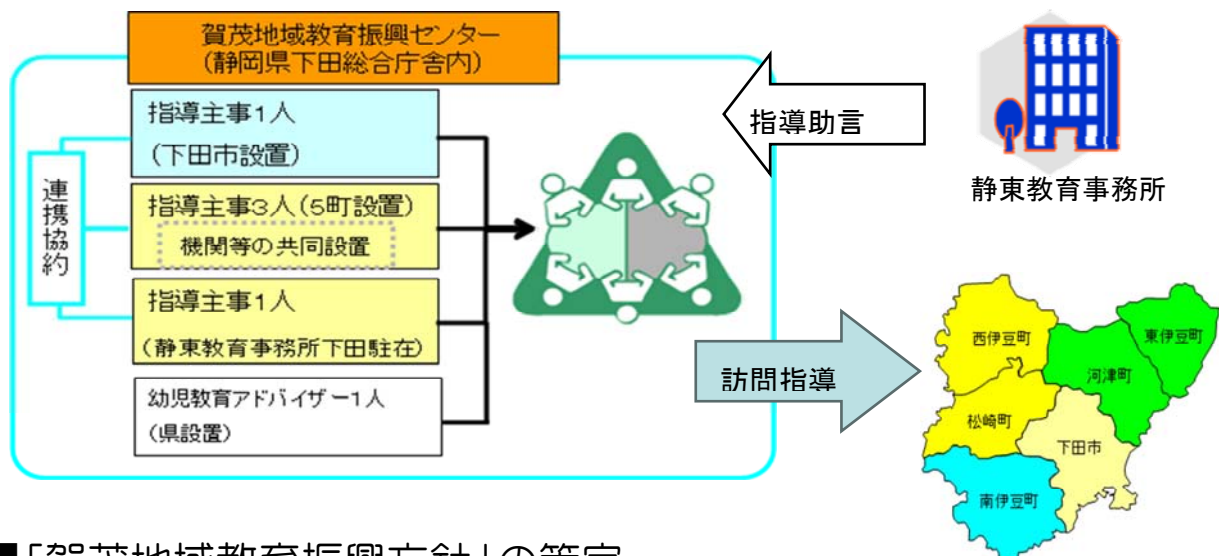
取組の成果

■ 賀茂地域教育振興センターの設置

具体的な取組及び期待される効果

具体的な取組	期待される効果
学校訪問、研修会の開催、指導主事間の連携等【賀茂地区指導主事連絡協議会の活動拡充】	①若手教員などを対象とした研修の充実 ②学校への定期訪問の強化 ③賀茂地域の教育の一体感の醸成

【賀茂地域教育振興センターのイメージ】



■ 「賀茂地域教育振興方針」の策定

<基本目標>

- ・ ふるさとに誇り・愛着を持ち、地域の発展に貢献できる人づくり
- ・ 学校・家庭・地域が連携し、地域全体で「賀茂の子」を育てる環境づくり
- ・ 学校教育・社会教育の魅力化により、教育で人を呼び込む地域づくり

<教育ビジョン> (基本目標達成のための取組の具体化)

- ・ 幼保・小・中・高の一体となった学校教育
- ・ 大学・大学院との連携
- ・ 既存ストックの有効活用
- ・ 人的ネットワーク及び施設間連携の構築

<具体的な取組の一例> → 賀茂1市5町において共通して取組

- ・ 学校連携強化に向けた取組の検討(市町間における教育活動の合同開催など)
- ・ 「静岡大学と賀茂地域1市5町教育委員会間における相互連携の協定」の締結
- ・ 余裕教室、遊休施設などの活用方法の検討(放課後児童クラブなどへの活用)
- ・ 賀茂地域教育サポーター推進組織の設立(PTA、地元企業、NPOなどの参画)

